

スパイラルダクト（低圧ダクト）の分岐

1. 適用範囲：常用圧力が、 $\pm 490\text{Pa}$ 以下、風速が 15m/s 以下の低圧ダクト

2 仕様及び施工法

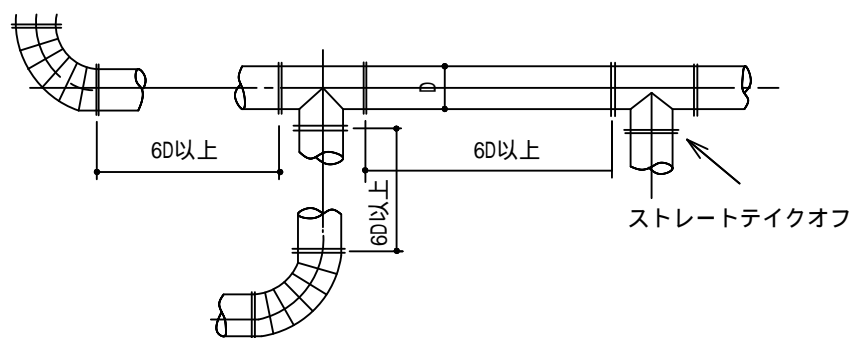


図1 ストレートテイクオフ使用

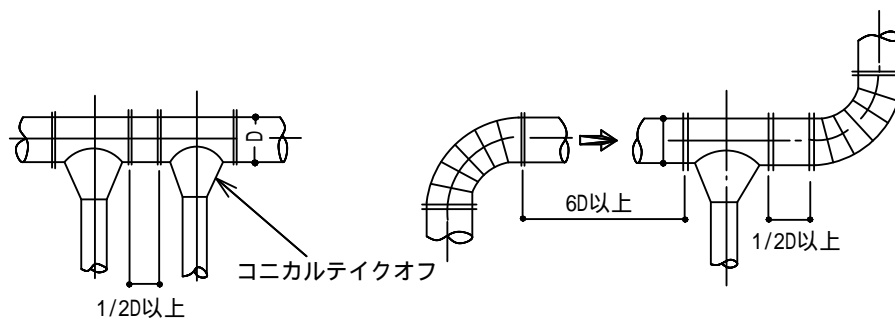


図2 コニカルテイクオフ使用

3. 注意事項

- 1) 寸法距離：距離は、最低を示したものであり、余裕があればなるべく離して施工する。
- 2) コニカルテイクオフ：コニカルテイクオフの拡大角度は 30° とする。この角度が取れない場合は、テイクオフでの分岐管間隔を確保する。